根管処置のリペアー対策としてMTAを使う!!









日常臨床における根管処置のエラーは技術の向上や最新の設備の充実などにより減少していることは感じうる所である。多くの先生方の論文や症例報告を見ると明らかである。しかし、エラーを招き易い症例や招いてしまっている場合もあり対策が必要となる。エラーの発症は、棚状拡大『レッジ』と切手端状形成『ジップ』から生じ易く、これらは次なるエラーを原因となることがあり『レッジ』は『パーフォレーション』を『ジップ』は『マイクロクラック』を起こし易く、無理に処置を進めると、これらは難治性歯を作ってしまうなど、臨床においては頭を痛めることがある。今回、その対策としてニッケルチタンファイル・マイクロスコープ・CTなどを臨床応用し、エラーに対してMTAを活用したお話とデモを行います。

(講演内容)

- ①根管処置のエラーとMTAの臨床応用。MTAをなぜ使うのか?MTAの用途と利点と欠点は?
- ②エラー解消グッズ:TFファイル、フィラペックス、アダプティブポイントsystemB、アンジェラスの紹介と特徴
- ③MTA配合のレジンシーラー「フィラペックス」アダプティブポイントとsystemBによるコンティニアスウェイブコンデンセイション根管充填法と根尖 破壊歯の為のMTA「アンジェラス」単独充填のデモ
- ●開催日時 平成28年9月18日(日) 10:00~16:00
- ●定 員 **100名** 定員になり次第締め切らせていただきます。
- ●受 講 料 10,000円 (昼食代·消費税込)
- ●お申込先 株式会社ヨシダ 中四国支店(担当:矢野)

広島市中区鶴見町8-1

TEL.082-243-2076 FAX.082-246-8077

●お申込方法 下記申込用紙にご記入のうえ、

受講料を添えて担当営業マンにお渡し下さい。

● お 願 い 空席状況をお電話にてご確認のうえ、お申込みください。 講演会当日はビデオ撮影等はご遠慮ください。

●会 場 エソール広島 多目的ホール

広島市中区富士見11-6 TEL.082-242-5252



MTAの臨床 一根管処置のリペアー対策としてMTAを使う!!ー (講師:山田國晶先生) 申込書

【平成28年9月18日

●ご芳名	●貴医院名							
								□開業医 □勤務Ⅰ
●ご住所 〒	· 所							
	TEL	()	FAX	()	担当君	š

★質問事項がございましたら、講演終了後に講師より回答いただきますので、ご自由にご記入ください。